

※各人権問題について、その解決に向けた更に具体的な政策、ロードマップ、法案等をお持ちの場合は、別紙として添付いただくか、ウェブサイト等のURLを教えてください。

ヒューマンライツ・ナウ人権政策アンケート(2022.6)

回答政党名: 日本維新の会

1 選択的夫婦別姓導入に賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ どちらでもない (いずれか一つを選んで下さい)

【理由】

戸籍制度及び同一戸籍・同一氏の原則を維持しながら、旧姓使用にも一般的な法的効力を与える制度(維新版 選択的夫婦別姓制度)の創設など、結婚後も旧姓を用いて社会経済活動が行える仕組みの構築を目指します。

2 LGBT に対する差別解消法あるいは理解増進法の制定に賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

LGBTQ などの性的少数者が不当な差別をされないための施策を推進します。性自認・性同一性を巡る諸課題やトランスジェンダー当事者が直面する困難の解決に取り組み、多様性が尊重される環境整備に向けて政府内に専門的に議論をする会議体を設置します。議論の際は、女性や子どもなどの権利が守られることにも十分な配慮をもって進めます。

3 同性婚の法制化に賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

自治体による同性パートナーシップ制度を促進するとともに、同性間に限らず使えるパートナーシップ制度(日本版パクス)の導入を目指します。

4 刑法性犯罪規定の改正、特に不同意性交等罪の創設、性交同意年齢の引き上げに賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

5 通報や保護命令の対象となる暴力の定義を拡大する DV 防止法の改正に賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

DV 撲滅のため、DV 相談の強化、民間シェルターの支援拡充、高葛藤ケースにおける面会交流の取り止めに適切に行い、早期発見と被害者支援を徹底させるため。

6 国会議員の義務的クォータ制度(少なくとも 30%を女性に)に賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

我が国のジェンダーギャップ指数の順位が低迷していることは大きな課題であり、政治分野でも低迷していることから、女性議員の数を増やすことは重要であると考えている。一方で、単純に数値目標を設定するべきなのかどうかは、しっかりと検討すべき論点である。女性候補者・女性議員が活動しやすい環境を整えることが極めて重要であり、数値目標だけが先走ることになれば、本人にとっても組織にとっても不幸なミスマッチが起こる可能性がある。

7 111号条約「雇用及び職業についての差別待遇に関する条約」、190号条約「仕事の世界における暴力とハラスメントの撤廃に関する条約」の批准に賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ **どちらでもない**

【理由】

現行国内法制度との整合性を検討する必要がある。

8 ハイトスピーチ解消法を改正し、ハイトスピーチを禁止する条項を追加することに賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ **どちらでもない**

【理由】

表現の自由に十分留意しつつ、民族・国籍を理由としたいわゆる「ハイトスピーチ(日本・日本人が対象のものを含む)」を許さず、不当な差別のない社会の実現のため、実効的な拡散防止措置を講じることを政策に掲げている。法改正の内容についてはよく検討する必要がある。

9 在留資格が無い外国人に対する原則收容主義を廃止し、收容の要件(必要性・相当性・比例性)を法定して、その有無を裁判所が審査する制度に変更することに賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ **どちらでもない**

【理由】

入管施設への收容は、退去強制事由に該当する外国人が対象とはいえ、人権を著しく制約しかねないため、その必要性や合理性、比例性等を個別に総合判断したうえでの例外的な最終手段とするべき。全件收容主義は廃止し、收容基準の徹底した透明化や收容施設の環境整備、在留特別許可の難民認定手続きの質の向上などを図るとともに、長期收容問題を解決するために無期限收容のあり方も見直す必要がある。同時に、收容を免れた外国人が強制送還されるまでの管理体制の強化、徹底を図ることは当然。

10 2021年に廃案となった入管法改正案(難民申請中に本国等に強制送還できる仕組みの導入が含まれる)に賛成ですか？

【結論】 **賛成** ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

入国管理の適正化により、外国人の人権を保護するとともに、国内の治安の維持に必要なだから。

11 ウクライナ(避)難民に対する保護措置を、同様に深刻な人権侵害や戦争被害を理由として、その他のミャンマーやアフガニスタン、香港などの国々から逃れてきた人々に対しても実施することに賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ **どちらでもない**

【理由】

難民認定の状況を調査したうえで、現行制度の是非を検討していく。緊急避難である避難民と事実上の移住者となる難民とは、区別して考える必要がある。

12 外国人技能実習制度を廃止して、実習生ではなく移民として外国人労働者を受け入れる新制度を創設することに賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ **どちらでもない**

【理由】

外国人技能実習制度の実態を調査し、外国人労働者が「労働力の需給調整手段」として使われてきた状況を抜本的に改善して適切な受け入れを推進します。

13 包括的な差別禁止法の制定に賛成ですか？

【結論】 **賛成** ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

国内法制度との整合性を考える必要がある。

14 死刑廃止に賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ **どちらでもない**

【理由】

引き続き議論を深めていく。

15 国会の決議により日本政府に対して海外での人権侵害について事実調査を求めることができる制度を導入することに賛成ですか？

【結論】 **賛成** ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

中国における香港やウイグル・チベットのように、自由・民主主義・人権の尊重・法の支配が懸念される事態が生じた場合は毅然とした対応を行うべき。

16 企業に対する人権デューデリジェンスの法的義務化に賛成ですか？

【結論】 **賛成** ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

SDGs への取り組み、特に CO₂ 排出量や人権等に関する企業の方針や対応が国際的に重視され、経営やビジネスに大きく影響を与え始めていることに鑑み、我が国でも企業の持続可能性を評価する制度を構築します。

17 強制労働・児童労働により製造されたあらゆる物品の輸入を禁止する関税法の改正に賛成ですか？

【結論】 **賛成** ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

強制労働・児童労働は違法だから。

18 国連安全保障理事会の常任理事国が侵略行為を行っている場合、その国の常任理事国の資格を剥奪することに賛成ですか。

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

ウクライナ危機において国連安全保障理事会が世界の平和維持システムとしての機能不全を起こしている現状を踏まえ、拒否権の廃止を含む抜本的な改革を求めるとともに、必要であれば国連に代わる新たな国際秩序の形成を目指す。

19 昨年のクーデター以降、今もミャンマーでは国軍による民間人に対する武力攻撃・人権侵害が行われていますが、クーデターを行なった国軍司令官率いる国家統治評議会を政府として認めず、クーデター前の選挙で選ばれた政権のメンバーらからなる国民統一政府(NUG)と協力して問題解決を進めることに賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

国際機関の監視の下で公正・民主的な選挙を行い、新たな政権を築くことが望ましい。

20 予算総額 1・8 兆円で大学授業料の無償化が実現でき、1 兆円で児童手当の高校までの延長、約 4300 億円で小中学校の給食無償化が実現するとの試算がある中、これら教育子育て施策への支出を優先せずに防衛費倍増(5 兆円)を優先する政策に賛成しますか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

わが党は家庭の経済状況にかかわらず、等しく質の高い教育を受けることができるよう、義務教育の他、幼児教育、高校、大学など、教育の全課程について完全無償化を憲法上の原則とする憲法改正を主張している。同時に、将来に亘り戦争を起こさず、国民の生命と財産を確実に守るための「積極防衛能力」の構築をめざしている。

21 普天間基地の名護市辺野古への移設／辺野古新基地建設(遺骨を含む土砂使用が計画されている)に賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

辺野古沿岸部の埋め立てについて、防衛省は「具体的に南部のどの地区の鉱山から土砂を調達するか確定していない。ご遺骨問題は大変重要であり、土砂の調達については今後、しっかり検討する」としている。普天間飛行場の危険性除去のために辺野古移設計画を遅滞なく進めていくことは言を俟たない。同計画の円滑かつ早期の実現に向けて、政府には、沖縄本島南部からの土砂調達計画の見直しを含めて、遺骨混入土砂の使用という県民・国民が抱く不安や疑念を拭い去るための厳格かつ適切な対応を強く求める。

22 核兵器禁止条約の批准に賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ どちらでもない

【理由】

国際社会でポスト核拡散防止条約(NPT)体制を追求するべく、核軍縮に向け新たなテーブルを構築する。オブザーバー参加には賛成。

23 すべての原発を廃炉にし、再稼働・新增設は行わない原発ゼロ政策に賛成ですか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ **どちらでもない**

【理由】

世界的なエネルギー価格高騰や、ウクライナ危機等によるエネルギー安全保障の観点から、安全性が確認できた原子力発電所については可能な限り速やかに再稼働します。長期的には、エネルギー安全保障確保や脱炭素社会実現とのバランスの中で、既設原発で老朽化したものについては市場原理の下でフェードアウトさせます。

24 石炭火力発電所及びその建設計画(途上国輸出も含め)を全廃し、2030年までに少なくとも60%以上のCO2削減(2013年度比)を目標とすることに賛成しますか？

【結論】 賛成 ・ 反対 ・ **どちらでもない**

【理由】

2050年カーボンニュートラル、2030年温室効果ガス46%削減目標に向けては、過度な負担が産業流出を招かないよう十分に配慮する。

以上